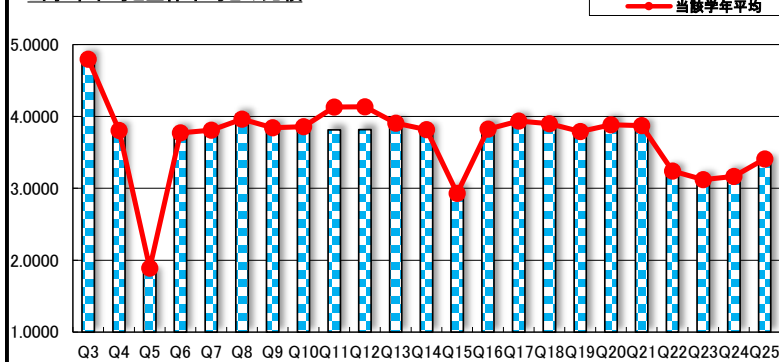


学年	2年
----	----

回答者数	3,449
------	-------

No.	設問文	平均	度数(人) / 構成比(%)					有効回答	無効回答
			1	2	3	4	5		
			全く思わない	そうは思わない	どちらでもない	そう思う	強くそう思う		
Q3	この授業の自分の出席率は()%だった。	4.80	ほぼ20%	ほぼ40%	ほぼ60%	ほぼ80%	ほぼ100%	3,393	56
Q4	質問、発言、調査、自習などにより、自分はこの授業に積極的に参加した。	3.80	21	122	886	1,835	529	3,393	56
Q5	この授業1回(90分)のための予習・復習に費やした時間は平均()であった。	1.89	30分以下	1時間	2時間	3時間	4時間以上	3,393	56
Q6	私はシラバスの到達目標を達成できた。	3.77	22	110	907	1,937	415	3,391	58
Q7	授業により知的に刺激され、さらに深く勉強したくなった。	3.81	33	139	862	1,769	588	3,391	58
Q8	この科目の単位数は妥当である。	3.96	36	81	515	2,101	658	3,391	58
Q9	シラバスは、授業の目標、内容、予習・復習を助ける勉強方法、評価方法を明快に示していた。	3.84	10	61	832	2,039	449	3,391	58
Q10	授業は全体として満足できるものであった。	3.86	26	108	723	2,004	530	3,391	58
Q11	この授業により獣医学に関する興味が増加した。 ※共同獣医学課程の学生のみ回答。対象科目は専門科目(必修科目)	4.13	9	24	66	164	201	464	2,985
Q12	この授業は、動物の病気やその背景を理解する上で役に立った。 ※共同獣医学課程の学生のみ回答。対象科目は専門科目(必修科目)	4.13	12	23	68	148	212	463	2,986
Q13	授業はシラバスに沿って行われていた。	3.91	6	25	721	2,170	469	3,391	58
Q14	授業で要求される作業量(レポート、課題、予習・復習など)は適切であった。	3.82	34	154	678	2,063	462	3,391	58
Q15	授業内容の難易度は適切であった。	2.93	極めてやさしい	やさしい	適切	難しい	極めて難しい	3,391	58
Q16	教員の説明はわかりやすかった。	3.82	21	123	816	1,907	524	3,391	58
Q17	教員の熱意が伝わってきた。	3.94	18	51	766	1,845	711	3,391	58
Q18	教員の話し方は聞き取りやすかった。	3.90	22	93	713	1,939	624	3,391	58
Q19	教員は効果的に学生の参加(発言、自主的学習、作業など)を促した。	3.79	20	118	930	1,809	514	3,391	58
Q20	教員は学生の質問・発言等に適切に対応した。	3.88	23	77	782	1,899	610	3,391	58
Q21	黒板、教科書、プリントやAV機器等の使われ方が効果的であった。	3.87	11	71	807	1,951	551	3,391	58
Q22	この授業における分かりやすさ	3.24	分かりづらい	やや分かりづらい	同等	やや分かりやすい	分かりやすい	3,391	58
Q23	この授業における学生の負担(課された課題等の負担を含む)	3.12	少ない	やや少ない	同等	やや多い	多い	3,391	58
Q24	この授業に対する意欲	3.16	低い	やや低い	同等	やや高い	高い	3,391	58
Q25	この授業における質問のしやすさ	3.41	しづらい	ややしづらい	同等	ややしやすい	しやすい	3,391	58

当学年平均と全体平均との比較



総合満足度(Q10)

